

CUB-CUP日本GP

参加の手引き♥ ショートコース編

【日本語版】

cub cup

ECO-Moto GP

Anyone knows !
This is the high-performance
economical machine for the hard
WORKER in the world.

2023-6-6 更新



ショートコース戦 タイムスケジュール

	6:30		7:30		8:30		9:30		10:30		15:30		16:30		
参加受付		参加誓約書提出													
		コース内歩行可能時間帯													
車検															
		車検員がピットに出向く													
ブリーフィング															
公式練習/予選							1時間								
決勝レース										5時間耐久				表彰式	

グリッド整列からスタート時の詳細スケジュール	
① コースイン開始	10：10～10：25 コースイン
② ピット出口封鎖	10：25 出口閉鎖（以降はピットスタート）
スタート3分前	チームクルー1名を残しグリッドより退去
スタート1分前	1分前ボード提示
スタート30秒前	30秒前ボード掲示
スタート	信号がグリーン点灯でスタート

CUB-CUP日本GPとは

この大会は、年に一度国際レーシングコースまたは富士スピードウェイ内のショートサーキットで開催する。ビジネスバイクの日本一決定戦です。

日本一と言ったものの、どんなに頑張っても最高時速70km/h程(寿司屋クラス)しか出ない、無改造の超低燃費な世界をリードする日本のビジネスバイクを使用しています。

これらの車両はカタログ値で100km/ℓ以上を達成している物もあり、加えて車両による個体差も少なく、正にライダーの技量とチームワークが要求される「究極の日本一決定戦」と言えます。

これほどまでに低燃費ビジネスバイクに拘った大会は世界でも例を見ないことでしょう！

今後世界中から参加が募れば世界一決定戦に発展しちゃう？ かもしれません！

車両の準備とお願い！

1. この大会はノーマル車両のみで競うことにより、公平性や平等性が求められると共に、チームのモラルも重視されます。また、そこにこの大会の価値があります。ルールに反したセコイ改造は禁止ですし、むしろ、そのような風紀を乱す姑息なチームは参加しないよう切に願います。
2. 車両は"ビジネスバイク"として販売されている車両であること！
3. 原型に拘り、**その美しい姿を崩さないこと！**
4. センタースタンドとサイドスタンドは必ず取り外すこと！
5. 正面と横(左右)にゼッケンを貼ること。特に正面は大きめな物を貼ってください。
6. 上記以外の規定は大会ページを参照ください！

ノーマルクラスの図解車両規定

ワンポイントアドバイス

純正パーツが廃盤となり入手できない場合は、現行モデルの純正品を代用ください！

ヘッドライト・ウインカー・テールライト
荷台は取り外し可

ハンドル変更不可

足の風防取り外し可
けど、エンジン冷えなくなるよ

シートのスポンジ加工可
但しシートベースは残すこと

チェーンガード必備

心臓
どノーマル命！

フロントサスペンション変更不可

リアサス変更可

タイヤとチューブは自由
パンク多し！ハイグレードなチューブを推奨

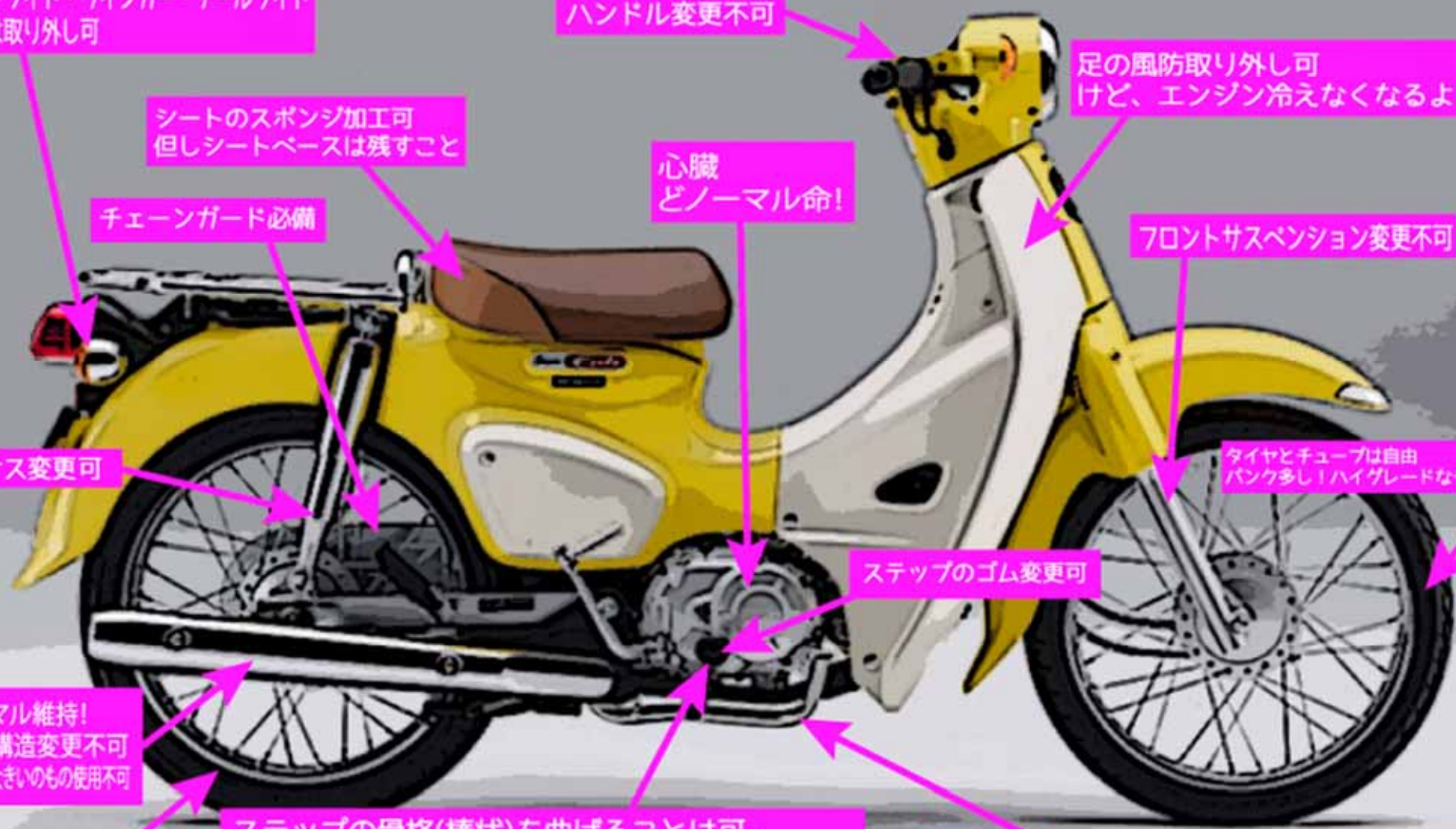
ステップのゴム変更可

ノーマル維持！
内部構造変更不可
音量が大きいもの使用不可

リムはノーマル！リム幅変更不可

ステップの骨格(棒状)を曲げることは可。
但しそれ以外の加工や変更を加えることは不可。

ブレーキペダルとギアペダル加工や変更不可



クラス分け

クラス名称	車両規定
電気屋	電動ビジネスバイク、スペアバッテリーも使用可。 自作やメーカーのテスト車両でもOK！
ピザ屋	50cc以下のオートマチック車(3輪車含む)、無改造エンジン
新聞屋	2サイクル 50cc以下、無改造エンジン
寿司屋	4サイクル 60cc以下、無改造エンジン
ラーメン屋	2サイクル 90cc以下、無改造エンジン
そば屋	4サイクル 90cc以下、無改造エンジン
そば屋プロ	4サイクル 100~110cc以下、無改造エンジン、タイホンダ製品も含む！
カレー屋	4サイクル 125cc以下、無改造エンジン、タイホンダ製品も含む！
骨董屋	1965年以前に製造された、95cc 以下の "ノーマル" ビジネスバイク ※骨董屋クラスは日本GP専用クラス
職人	4サイクル150cc以下、2サイクル80cc以下、改造自由のフルオープンクラス

“注意” 職人クラスは日本GP対象外

CUB-CUPのクラス分け解説

2008年9月に第1回大会(カートコース戦)が開催されて以来同一規定を維持し続けています。

参加車両は大きく分類するとノーマル・ビジネスバイクでくられ、改造範囲を極端に狭くすることにより車速が60キロ～90キロ程度に抑制されています。この規定により、低速、低燃費、低維持費、低参戦費を確保。必然的に安全性も向上すると共に、参戦車両のロングライフ化を実現し低公害な省エネモータースポーツとして社会に貢献する“かもしれない”前人未踏の大会です。

【電気屋】

モーター & バッテリー

電動ビジネスバイクを使用する現在進行形のゼロ・エミッションクラス。

バッテリーやモーターのモディファイ、MCUのプログラムも許された秋葉系エレキマニアも納得のハイテク最先端テクノロジークラス。

【ピザ屋】

50cc以下のオートマチック車両

ピザ屋チェーン店ご用達の3輪配達マシン(2輪含む)を使用したモーターレースの歴史を変える革新的クラス。プロフェッショナル・デリバリーライダーを唸らせるオートマチック車両のワンメイククラス。

【新聞屋】

2サイクル50cc以下

一世代前まで新聞屋さんに愛用されていた2サイクル50ccのビジネスバイク。

50年代から90年代にかけて活躍した2サイクル配達マシンも、今では化石化し4サイクルに移行中のダイナソークラス。

【ラーメン屋】

2サイクル90cc以下

新聞屋クラス同様、2サイクルの化石クラス。

新聞屋に比べラーメン屋は、即配能力が高い次元で要求されるため、90ccのハイパワー・デリバリーマシン & プロフェッショナル・デリバリーライダーを起用する事が多々ある、拘り店主向けクラス。

【寿司屋】

4サイクル60cc以下

廻らない寿司屋さんご用達、4サイクル60cc以下の即配エコ・マシンクラス。

鮮度に命を掛けた大将に選び抜かれた寿司業界のF1クラスであり、加えて日本の配達食文化を確立させたと言っても過言ではない。

これはカブカップを象徴するクラスでもある。

【そば屋】

4サイクル90cc以下

注文後比較的配達が遅れがちなそば屋さん。催促の電話をすると「さっき出たよーっ！」って軽くあしらわれること多々あり。 そんな平和な大将を支えるのが90ccのハイパー・デリバリーマシン。

【そば屋プロ】

4サイクル100～110cc以下

そば屋クラスのひとランク上をゆく“プロ”クラス。

排気量が100～110ccでインジェクションもありの、超低燃費高性能マシン。正に激混そば屋にピッタリのクラス。

【カレー屋】

4サイクル125cc以下

デリバリーマシンの最高峰に位置する125cc最新鋭機クラス。

近年製造メーカーがこぞって女性向にオシャレな新機種を投入しバックオーダー続出の大成功を収めている、新人類向けのクラス。

【骨董屋】

95cc以下

1965年以前に製造された無改造ビンテージ・ビジネスバイク・クラス。

この手の車両は絶滅危惧種にカテゴライズされるスーパービンテージ車両であるため、参戦できる人は日本に数名しか居ないと想われる。モノを大切にし歴史を重んじる日本人にピッタリの永久不滅クラス。

ライダーと装備

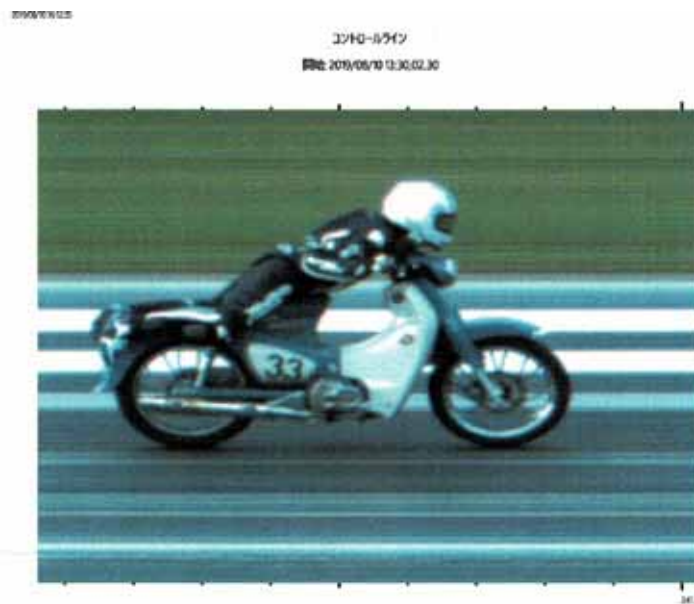
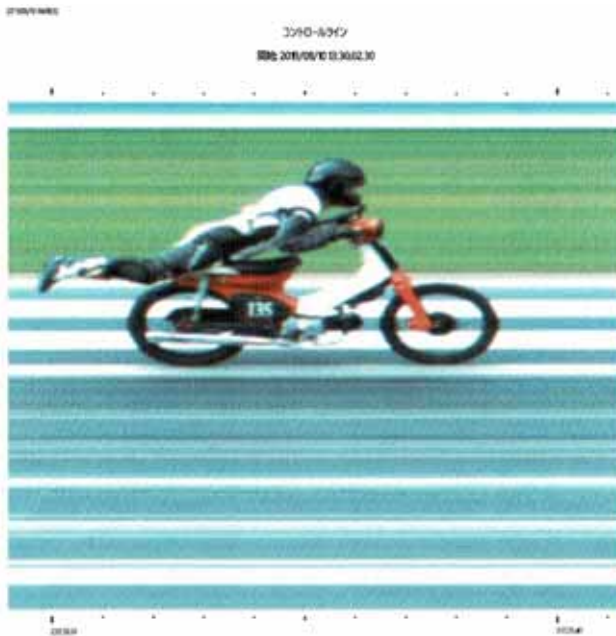
1. “日本GP”なのに初心者も参加できます。
2. ライダーは16歳以上であること。
3. ピザ屋さんなど、本職のプロフェッショナル・デリバリーライダーはもとより、寿司屋の大将も気兼ねなく参加できます。
4. 2輪用ヘルメット、グローブ、レーシングブーツは装備厳守！
5. ツーリングスーツで参加することも出来ますが、パッドを装着するなど安全に配慮ください。

特殊なライディングについて

写真は、第1回大会で計時室のハイスピードカメラが捉えた衝撃映像です。

“人馬一体” 空気抵抗を最大限に抑えスピードを追求した努力の結晶！ 正にカブカップ日本GPの極致とも言える美しく・素晴らしいライディングです！

然しながら安全性を考えるととても危険。これが見れなくなるのはとても残念ですが、くれぐれもこのようなライディングは行わないようお願い致します♡



前方を見ていない
とても危険↓



レース

1. 決勝レースは5時間チーム対抗耐久レース
2. 決勝のグリッドは、練習走行時のタイム順に決定します。
3. 練習は60分間、時間内であればライダー交代も可能です。
4. 決勝のスタートはル・マン式
5. 給油はピット内で行い、ガソリンの保管は無改造の携行缶でお願いします。
6. 完走した全チームに、順位が刻印された富士スピードウェイ公式クリスタルトロフィーを贈呈します。

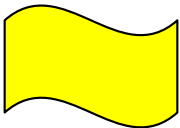
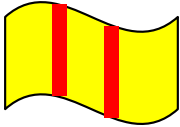
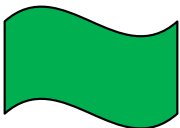
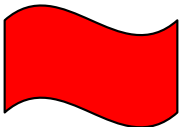
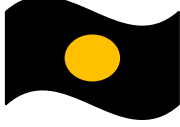
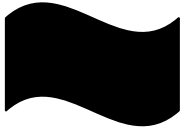
参考資料と情報

第1回大会記録写真

<https://photos.app.goo.gl/pnnhaevrM2SZQdxx8>

CUB-CUP大会HP

<http://www.japan-racing.jp/fsw/cub.html>

掲示旗	対応	意味
	安全な速度で走行 ※徐行ではありません！	前方に障害あり！注意して走行！ 2本振られている時は更に危険度が高い意味となります。
	注意して走行 黄色旗と同時に発動する場合もあり	路面に水・クーラント・オイル・砂利などが出ているため注意して走行！ 数周回提示されてから非表示となる場合もある
	通常の走行に復帰	警告旗の解除。 ここから通常走行に戻ります。
	走行を中止！ 安全な速度でピットに戻ってください。	走行を中断しなければならない状況にある時発動される。
	注意して走行！	コース内に低速車両が介入しているため注意して走行。
	ピットに戻る ゼッケン番号も掲示されます	車両に不具合が見られる為、ピットに戻らなければならない。 一例：マフラーが外れかけている。発信機の取り付け位置不良など・・・
	ピットに戻る ゼッケン番号も掲示されます	非スポーツマン的行為が見られるライダーへ掲示され、ピットに戻らなければならない。失格ではありません！

車両トラブルによりコース脇に 車両を止める場合

1. 転倒したら、即座に安全な場所まで移動する！
2. 動けない場合は、オフィシャルにジェスチャー等で助けを呼ぶ！
3. オイル漏を発生した場合は、**すぐに安全な所に車両を止めて火災に備える！**
4. ヘルメットは脱がない！

【練習兼予選】

- ✓ 計測 = 60分間
- ✓ 発信機を取り付けていること！
- ✓ 走行終了後にグリッド表を配布。チームリーダーは事務局に取りに来てください。

【決勝】

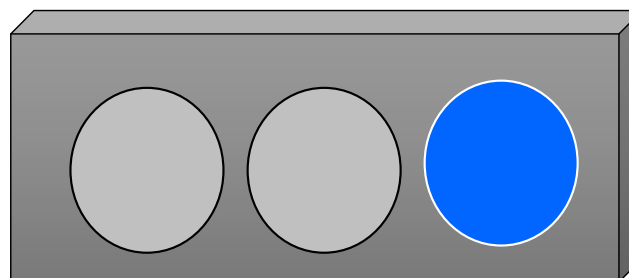
- ① グリッドに整列（グリッドで写真撮影もできます）
- ② スタート3分前、車両を支えるクルーとライダー以外はグリッドより退去
- ③ 1分前→30秒前ボード掲示
- ④ 信号がグリーン点灯でレースがスタート！
- ⑤ 5時間経過の総合1位よりチェッカーが振られる！
- ⑥ 表彰式！
- ⑦ 4位以下のチームは事務局でトロフィーを受け取る。
- ⑧ 発信機返却

【赤旗からから再スタートの手順】

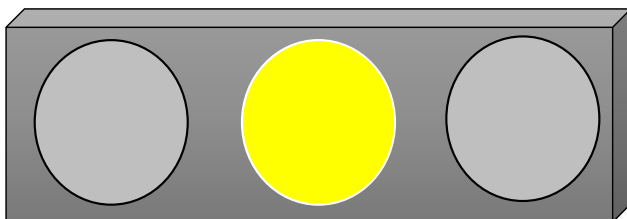
- ① 各ポストより赤信号が表示
- ② ピットまたは再スタートに備えてピットエンドに並ぶ(ピットエンドでの作業は禁止)
- ④ ピットエンドの信号が緑になったら
スタート！

コントロールブリッジの 信号の表示

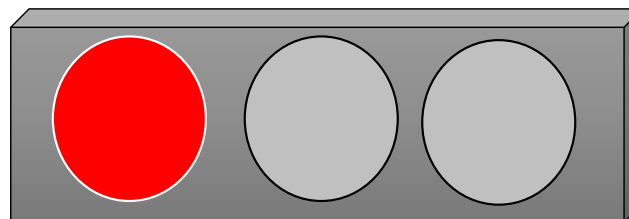
コースオープン



黄旗掲示中



赤旗中断中



他人との事故は 五分五分

相手に責任を要求したり、修理代金を請求したりできません！

リスクある走行を避け
ゆとりある走行を！

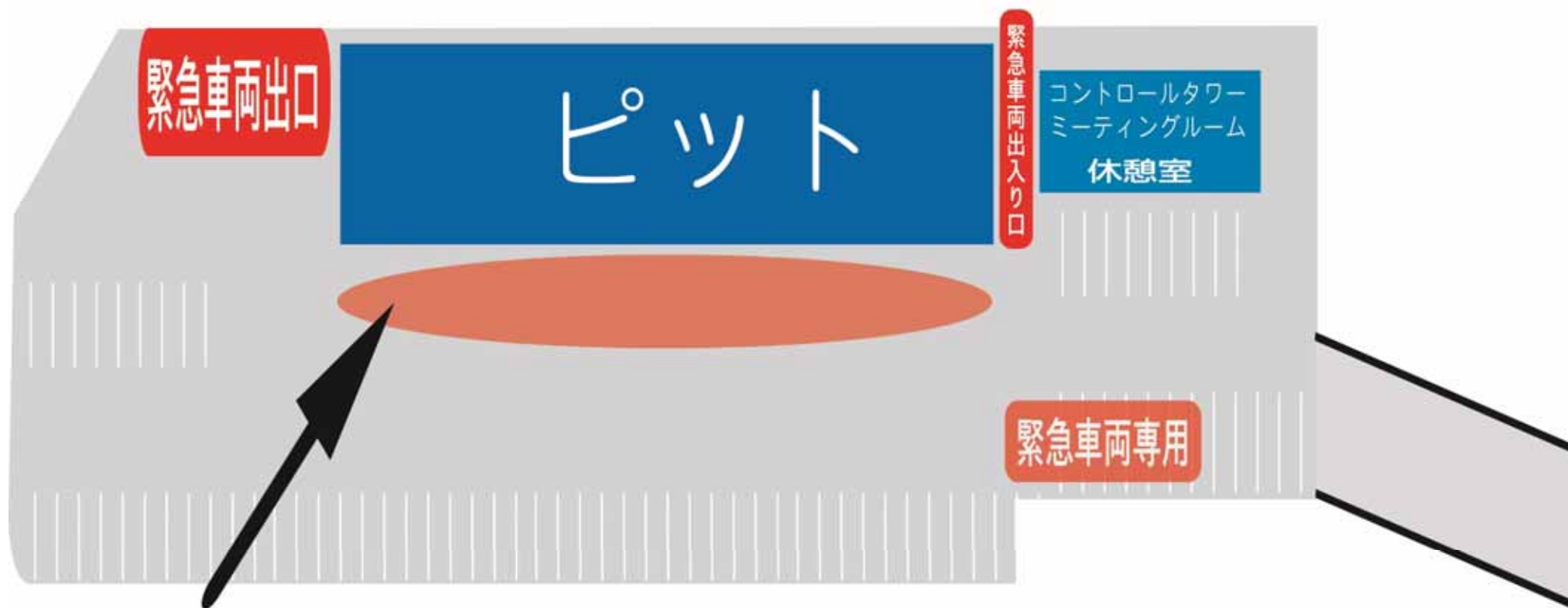
施設破損について

ガードレールやタイヤバリアなどを壊してしまった際は、その修理代金が掛かります。

FISCOライセンスを保有していても

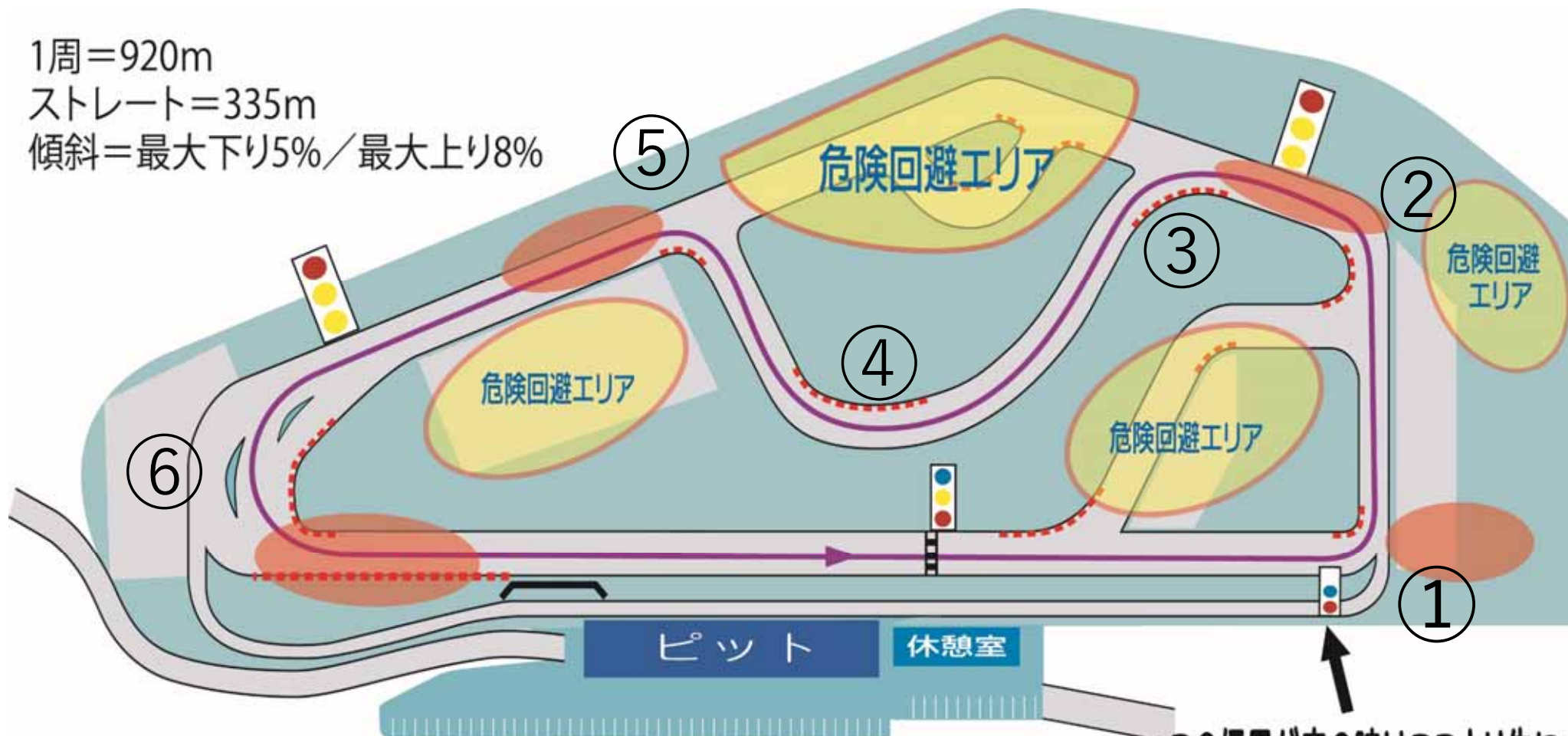
アスファルトの修復費は対象外！

火災が発生したら速やかに消火活動を！



ピット裏はテントを設営したり、BBQ
等を楽しむ共有場所です。トランスポ
ーターの留置き禁止です。

1周=920m
ストレート=335m
傾斜=最大下り5%/最大上り8%



- ← 危険回避エリア=トラブル時の押しがけや停車可
- ← 危険なエリア= 停車時は進行方法に即移動する事！

この信号が赤の時はここより先に進めません。青に変わってからコースインしてください

“重要” トラブルなどの理由で車両を押してピットに戻る際は、必ず進行方向へ進んでください。
但し1コーナー危険回避エリアで停車し再始動出来ない場合はピットロードを押し逆走方向へ進んでください

ピットレーンよりコース入り口 に向かって





コース入口
信号が赤の時は白線で待機

コース入り口から①コーナーに進入。この場所はストレーートを走行する車両を優先してコースに進入！



②コーナーは急坂
車速の違によるライン交錯に注意！信号あり！



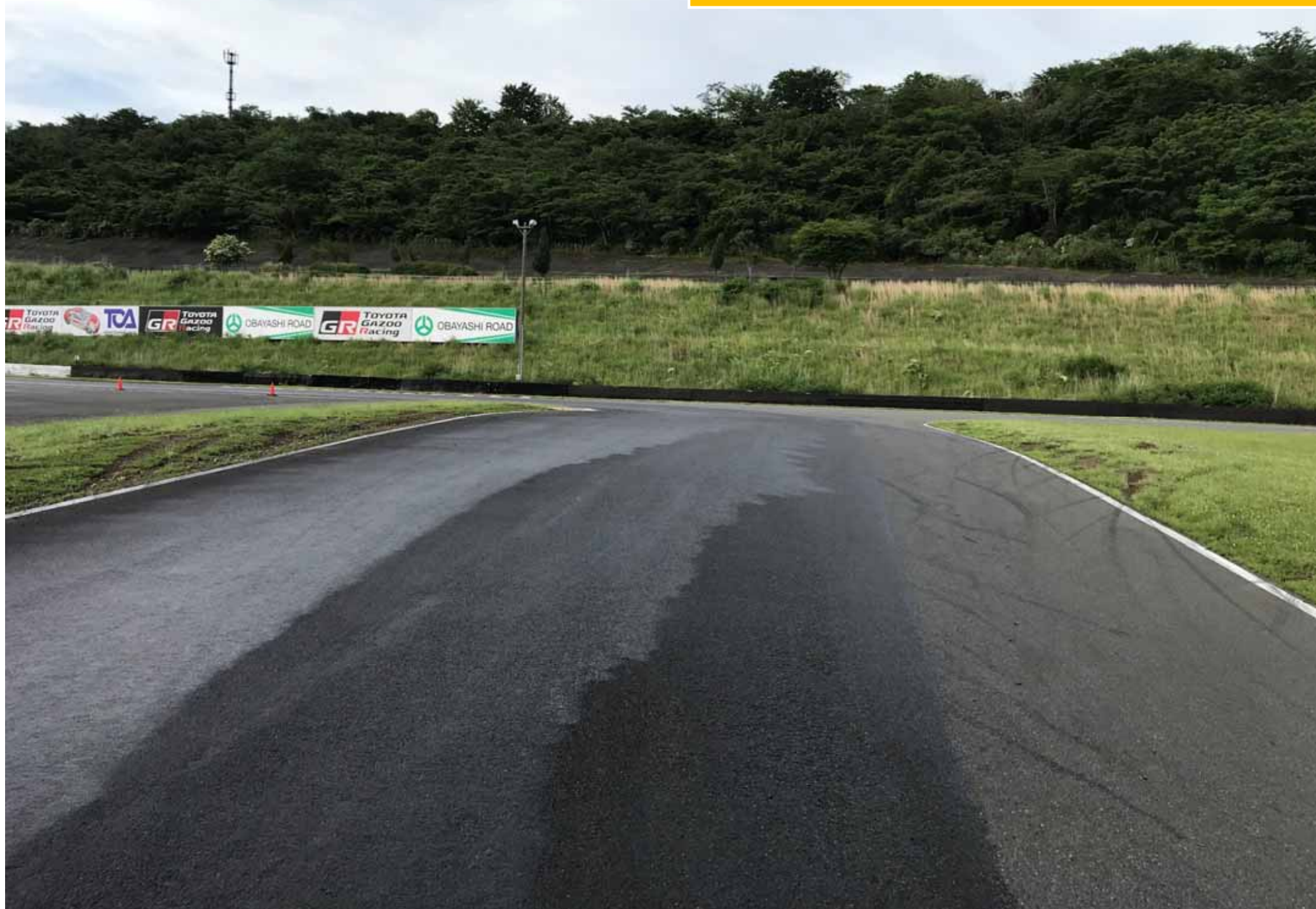
②コーナーを登り切った付近。
ここは接触事故が多い



④コーナーから⑤コーナー入口



⑤コーナー入口



⑤コーナー かなりスピード出るためここで転倒したら即移動！



最終コーナー手前

最終コーナーで転倒などが有ると黄色が点減する！
絶対見逃してはならない！



最終コーナー 右側のパイロンがピットイン入口



最終コーナーからピットイン入口



最終コーナーからストレート
ストレートは下り



コントロールライン
右上から旗も出ます



①コーナー入口 右側からコースインする車両が出てくる！



A photograph capturing a moment of celebration at a motorsport event. In the center, a man wearing a blue cap and a white racing suit is spraying champagne from a green bottle. To his left, another man in a dark jacket is also spraying champagne. To the right, a man in a white t-shirt is smiling and holding a champagne bottle. The background features a red and white checkered pattern with the 'FUJI SPEEDWAY' logo repeated. The overall atmosphere is festive and energetic.

では、ルールを守り安全で楽しい
日本GPをお楽しみください！